

令和元年度 「学校関係者評価」 評価票

A. 大変よい B. よい C. 改善が必要 D. 大きな課題がある

「評価項目」及び「内部評価」	">	「学校関係者評価」及びコメント
1 学習指導 【 B 】		A B C D
<ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習習慣の定着と予習して授業に臨む姿勢の育成 ・授業における主体的、対話的で深い学びができる場面づくりの推進 ・生徒の学習到達度を把握する取組の工夫と改善 	B B B	予習・復習については、授業の中での興味・関心から予習が必要だという思いが出てくるものである。授業改善に努め、予習をやるという思いを抱かせることが大切である。教員相互の授業公開の期間を2週間にしたことは、大変良いことである。今後、授業を行った教員へのフィードバックを検討すると良い。
2 生徒指導 【 A 】		A B C D
<ul style="list-style-type: none"> ・規律・責任感・協働の意識の醸成 ・みんなで取り組むあいさつ・服装・頭髪指導 ・生徒が主体的に企画・運営する学校行事の充実 	A B A	生徒は、気持ち良くあいさつをしてくれる。服装・頭髪等の身だしなみも良い。生徒指導の充実を評価する。学校評価アンケートから、昨年度と比較して、生徒は活力と節度を持ち充実した学校生活を送っている生徒が多いこと、学校行事や部活動に熱心に取り組んでいる生徒が多いことが分かった。
3 キャリア教育・進路指導 【 B 】		A B C D
<ul style="list-style-type: none"> ・将来的な展望に基づいて進路を選択させる指導の充実 ・教科・学年・進路指導部が連携した指導体制の強化 ・進路目標の達成に向けて熱心に学習に取り組める環境づくり 	B B B	教員志望生徒を対象とした、小学生に対する学習補助の「先生ボランティア」は、本当にありがたく感じている。今後も継続してほしい。入学試験でも入社試験でも面接において大切なことは、1～3分以内に結論の後にその根拠として、数字、固有名詞、歴史的な事実を入れた説明ができる力をつけさせることである。
4 信頼される学校づくり 【 B 】		A B C D
<ul style="list-style-type: none"> ・様々な手段を活用した広報活動の充実 ・地域貢献や地域の小中学校等との交流の推進 	A B	ホームページの更新回数が昨年度と比較し、倍になったということは評価できる。海辺のコンサートや秋津小まつりでは、津田沼高校の生徒が貢献してくれている。今後も継続してもらいたい。
5 安全・安心な学校づくりの推進 【 B 】		A B C D
<ul style="list-style-type: none"> ・安全な学習環境の維持と防災・安全の推進 ・自らを大切にし他者を尊重する態度の育成 ・生徒と職員が対話のできる場の充実 	B C B	自転車のマナーについての説明があったが、事故が起こった場合、被害者になるばかりではなく、加害者になりうるケースもあるので、交通安全教育や指導の徹底を図り事故が起こらないようにしてほしい。また、いろいろな悩み等を抱えている生徒のケアなど、今後も教育相談の充実を期待する。
<p>(総合所見)</p> <p>津田沼高校GP（グラデュエーションポリシー）について、8つの力を身に付けさせ自己肯定感あふれる若者を育てようという取り組みは素晴らしい。今後、さらに浸透、定着させていくためには、先生方の共通理解や合意形成を図っていくことが求められる。また、生徒のアンケートで自己評価が低い発信力、企画・実践力の力が身に付くよう検討し、さらなる発展につながることを期待する。</p>		